

市長の独断で特別養護老人ホームを増やすことに

反対を求める陳情書

1. 趣旨

市長は所信表明で、御堂中学校西側の市有地と秋川高校跡地に民間事業者による福祉施設を誘致すると言及し、小池都知事に秋川高校跡地の一角に特別養護老人ホームの誘致を要望した。

この地域にこれ以上の特別養護老人ホームを建設することは様々な弊害が生じるため断固反対を求める。

2. 理由

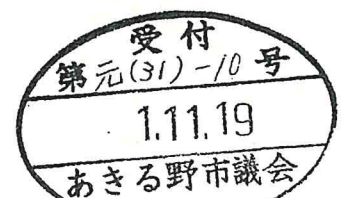
①東京都は特養整備計画に沿って近年急ピッチで特養整備を行っている。しかし特養整備計画の基となっている待機者調査の数値は有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等の整備数を含まないものであるため現状のニーズと乖離がある。現状すでに緊急に入所が必要な高齢者についてはほぼ満たされている。特に秋川流域については施設数が多く、待機者減少は顕著である。また、福祉施設業界で人手不足が深刻化しているなかで、更に施設が出きることで人材の取り合いになり悪影響が生じること。

②現在でも市民の入所率が50%未満であるなかで、これ以上増やしても都会の高齢者入所者が増加するだけであることであり、介護保険料や後期高齢医療費上昇を招き、結果的に市民の負担となること。

③当市の施設には比較的短期間での入所が出来ている状況であること。

④いま必要なのは特別養護老人ホームの増設ではなく、入所しなくても済むような介護予防や、在宅で継続的に暮らせる施策を手厚くすべきであること。

⑤所信表明では、あきる野市議会議員の皆様をはじめ、関係者の皆様にご理解とご協力を頂きながら進めると言及しているにも関わらず、議会も関係者の理解も協力も得られていないなかで、市長が独断で進めていること。



令和元年 11 月 19 日

あきる野市議会議長 天野正昭 殿

陳情者


住所

東京都
あきる野市草花 2219

事業所

特別養護老人ホーム 麦久保園

氏名

施設長 窪島裕也  外 23 名

電話